2026年度第2四半期（中間期）決算について（投資家向けIR説明資料）

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。

キューデンホールディングス株式会社

2026年10月30日

KYUDEN GROUP
ずっと先まで、明るくしたい。

1 2026年度第2四半期業績〔連結〕

連結売上高	連結経常利益	連結中間純利益
1兆2,206億円	1,666億円	1,180億円
2期ぶりの増収	2期連続の増益	2期ぶりの減益
（前年同期比　8.2%増）	（前年同期比　0.8%増）	（前年同期比　4.2%減）

■当第2四半期の業績につきましては、燃料費調整の期ずれ影響が差益から差損に転じたことや、小売販売電力量の減少があったものの、卸売電力販売の増加や、需給運用上余剰となったLNGの転売益の増加などにより、経常利益は前年同期並みとなりました。
（親会社株主に帰属する中間純利益は、法人税等の増加により減益）

（億円、%）

	2026年度第2四半期	2025年度第2四半期	増減	増減率
経常収益	12,453	11,454	998	8.7
（売上高再掲）	(12,206)	(11,277)	(928)	(8.2)
経常費用	10,786	9,801	984	10.0
（営業利益）	(1,734)	(1,696)	(37)	(2.2)
経常利益	1,666	1,653	13	0.8
（法人税等）	(488)	(414)	(73)	(17.8)
親会社株主に帰属する中間純利益	1,180	1,232	▲51	▲4.2

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

1(1) 収支諸元①販売電力量ほか〔連結〕

■小売販売電力量につきましては、域内の契約電力が減少したことなどにより、前年同期に比べ7.9%減の322億kWhとなりました。
■また、卸売販売電力量につきましては、取引所取引の増加などにより25.5%増の185億kWhとなりました。この結果、総販売電力量は2.0%増の508億kWhとなりました。

（億kWh、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減	増減率
小売販売電力量	322	350	▲28	▲7.9
電灯	112	117	▲5	▲4.6
電力	210	233	▲23	▲9.6
卸売販売電力量	185	148	37	25.5
総販売電力量	508	498	10	2.0

（注1）四捨五入のため、内訳と合計の数値が一致しない場合がある
（注2）九州電力㈱、九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱及び九電ネクスト㈱の合計値（内部取引消去後）

その他諸元

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減
原油CIF価格（$/b）	108	74	34
為替レート（円/$）	159	146	13

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

1(1) 収支諸元②発受電電力量〔連結〕

■小売・卸売に対する供給面につきましては、原子力をはじめ、火力・揚水等発電設備の総合的な運用等により、また、エリア電力需給につきましては、調整力電源の運用及び国のルールに基づく再エネ出力制御の実施等により、安定して電力をお届けすることができました。

（億kWh、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減	増減率
発電 ※1	299	294	5	1.5
水力 ※2	28	30	▲2	▲7.2
（出水率）	(85.4)	(96.3)	(▲10.9)	
火力	109	117	▲8	▲6.3
原子力	155	141	14	10.0
（設備利用率）	(88.8)	(80.8)	(8.0)	
新エネルギー等	7	7	－	▲3.2
融通・他社受電 ※3	249	244	5	2.0
水力［再掲］	6	10	▲4	▲39.1
新エネルギー等［再掲］	109	117	▲8	▲7.0
揚水用等	▲14	▲14	－	▲1.4
発受電電力量合計	534	524	10	1.8

（注1）四捨五入のため、内訳と合計の数値が一致しない場合がある
（注2）発受電電力量合計と総販売電力量の差は損失電力量等
（注3）九州電力㈱、九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱及び九電ネクスト㈱の合計値（内部取引消去後）

※1 発電電力量は送電端
※2 揚水式水力を含む
※3 当期の電力量は期末時点で把握している値

（参考）発受電電力量に占める割合

（%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減
原子力	29.0	26.9	2.1
再エネ ※	26.2	29.4	▲3.2

（注）非化石証書を使用していない部分は、再生可能エネルギーとしての価値やCO_2ゼロエミッション電源としての価値は有さず、火力発電などを含めた全国平均の電気のCO_2排出量を持った電気として扱われる
※ 再エネは、太陽光、風力、バイオマス、廃棄物、地熱、及び水力（揚水除き）などの自社・他社合計

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

1(2) 経常収益、経常費用〔連結〕

- 収入面では、国内電気事業において、小売販売収入等が減少したものの、卸売販売収入が販売量の増加や販売価格の上昇などにより増加したことなどから、経常収益は前年同期に比べ998億円増加しました。
- 支出面では、国内電気事業において、購入電力料が購入量の増加や購入価格の上昇などにより増加したことなどから、経常費用は前年同期に比べ984億円増加しました。

（億円）

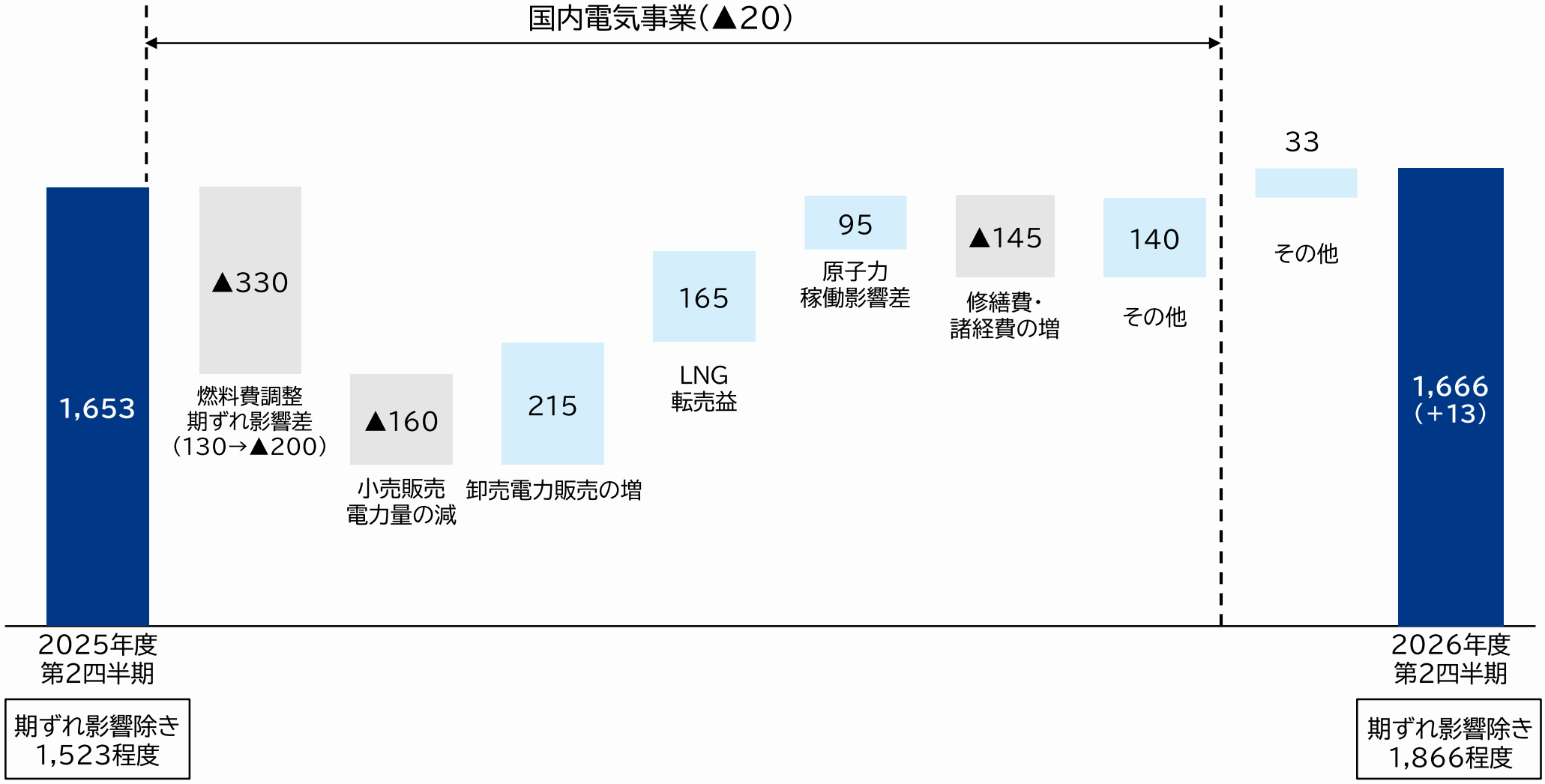
			2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減	主な増減説明
経常収益			12,453	11,454	998	
	国内電気事業	小売販売収入（小売販売収入等※1）	6,538（6,851）	7,027（7,223）	▲489（▲371）	小売販売電力量減 ▲565
		卸売販売収入	3,022	1,920	1,101	他社販売電力料 1,087
		その他	1,524	1,068	456	LNG転売益 165、料金負担軽減支援の補助金 117 託送収益（基準接続供給収益） 90
	その他		1,368	1,438	▲70	
経常費用			10,786	9,801	984	
	国内電気事業	人件費	522	554	▲31	
		燃料費	1,408	1,313	94	卸売販売電力量の増 310、CIF・レート差 210、再エネ買取減 80 小売販売電力量の減 ▲390、原子力稼働影響差 ▲120※2
		購入電力料	3,499	2,758	740	他社購入電力料 693
		修繕費	794	725	68	配電 55、災害復旧費用（熊本地震） 15
		減価償却費	951	925	25	
		原子力BE費用	355	310	44	原子力稼働影響差 25※2
		その他	2,177	2,031	145	諸経費 76、支払利息 57
	その他		1,077	1,181	▲103	
経常利益			1,666	1,653	13	

※1 国の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」で受領する補助金（同額、電気料金を割引）を含む　　※2 原子力稼働影響差（燃料費＋原子力BE費用） 95

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

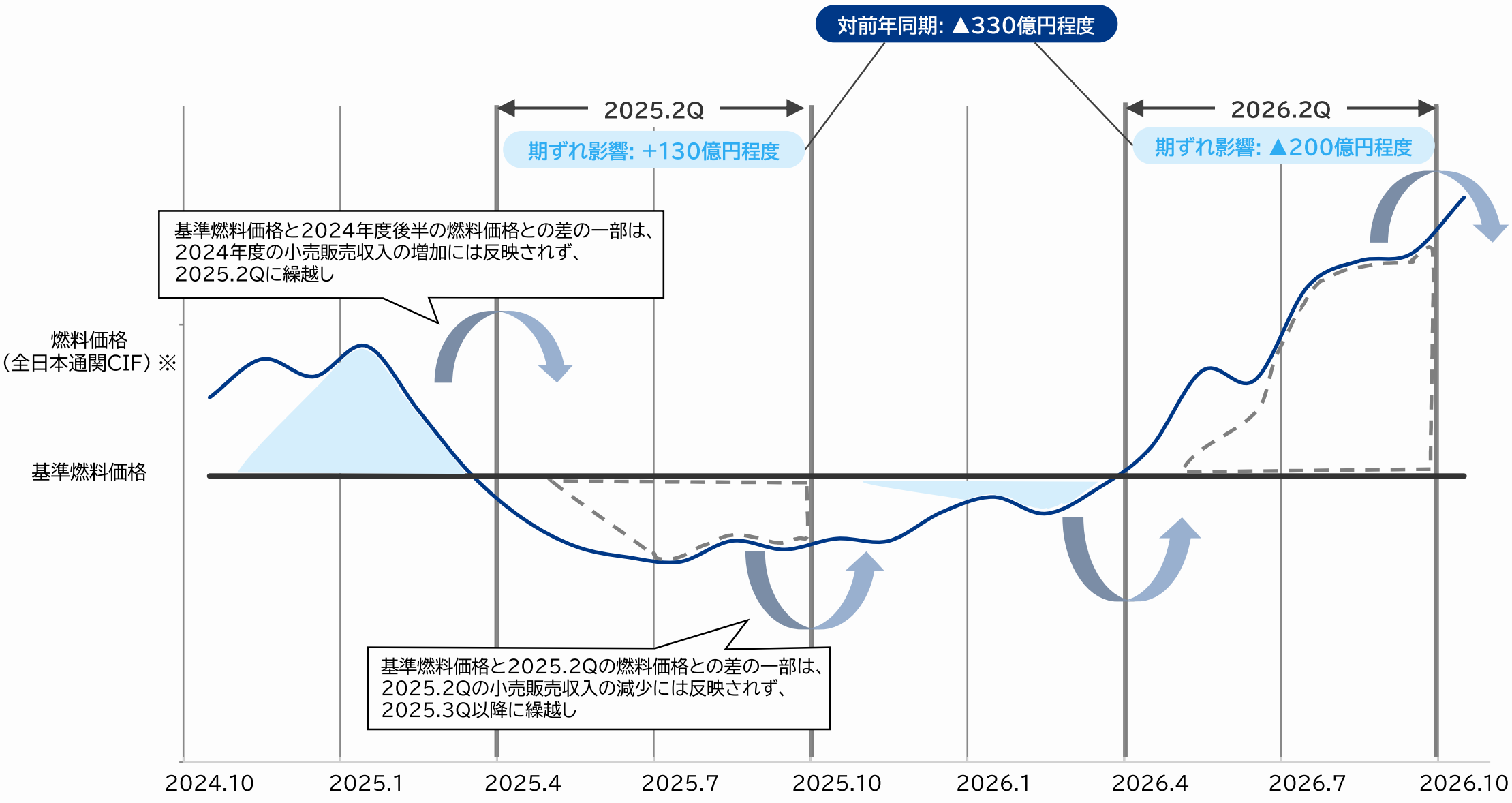
連結経常利益の変動要因(対前年同期)

(億円)



©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

（参考）燃料費調整の期ずれ影響試算〔九電個別〕



※支出時点の燃料市況（石油・LNG・石炭）の平均値

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

1(3) セグメント情報〔連結〕

（億円）

			売上高			経常利益		
			2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増減
エネルギーサービス事業	国内電気事業	発電・販売事業	(9,277) 9,989	(8,575) 9,308	(702) 681	1,304	1,203	100
		送配電事業	(1,668) 3,798	(1,370) 3,633	(298) 164	72	192	▲120
		消去	▲2,794	▲2,953	159	–	–	–
		計	(10,946) 10,992	(9,946) 9,988	(1,000) 1,004	1,376	1,396	▲20
	海外事業		(30) 30	(17) 17	(13) 13	50	48	1
	その他エネルギーサービス事業		(633) 1,680	(708) 1,545	(▲75) 134	172	129	42
ＩＣＴサービス事業			(465) 643	(505) 659	(▲39) ▲15	36	45	▲8
都市開発事業			(108) 162	(79) 136	(28) 25	31	20	11
その他			(21) 43	(20) 45	(－) ▲2	2	2	－
消去			▲1,346	▲1,113	▲233	▲2	10	▲13
合計			12,206	11,277	928	1,666	1,653	13

（注1）上記の各報告セグメントの記載金額は、セグメント間の内部取引消去前の金額
（注2）売上高の（ ）内は外部売上高の再掲

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

2 2026年度第2四半期財務状況〔連結〕

■資産は、投資その他の資産などの固定資産の増加に加え、現金及び預金などの流動資産が増加したことから、前年度末に比べ2,295億円増の6兆2,129億円となりました。
■負債は、未払の工事代金などのその他の流動負債の減少はありましたが、有利子負債が増加したことなどから、前年度末に比べ1,271億円増の4兆8,846億円となりました。
■純資産は、配当金の支払による減少はありましたが、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことなどから、前年度末に比べ1,024億円増の1兆3,282億円となりました。
■この結果、自己資本比率は、前年度末に比べ1.0ポイント向上し20.9%となりました。

（億円）

	2026年度 第2四半期末	2025年度末	増　減
総　　資　　産	62,129	59,833	2,295
負　　債	48,846	47,574	1,271
（有利子負債再掲）	(38,696)	(36,970)	(1,726)
純　　資　　産	13,282	12,258	1,024

自己資本比率（%）	20.9	19.9	1.0
優先株式除き	17.6	16.6	1.0

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

3 2026年度中間配当

- 2026年度の中間配当につきましては、当年度の業績や中長期的な収支・財務状況などを総合的に勘案し、普通株式1株につき25円といたします。
- また、B種優先株式につきましては、1株につき1,450,000円の中間配当を実施いたします。

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

4 2026年度業績予想

連結 売上高	2兆5,500億円

変更あり
（ 対前回公表　＋2,500億円 ）

連結 経常利益	2,000億円

変更あり
（ 対前回公表　＋200億円 ）

連結 当期純利益	1,400億円

変更あり
（ 対前回公表　＋100億円 ）

- 2026年度の業績予想につきましては、至近の需給動向等を踏まえ、修正いたします。
- 売上高につきましては、卸売販売単価の上昇に加え、九州電力送配電株式会社における物価等上昇影響の反映に伴う託送料金の見直しなどにより、前回公表値を上回る 2兆5,500億円程度となる見通しです。
- 経常利益につきましては、燃料費調整の期ずれ差損の拡大はあるものの、卸売販売単価の上昇に加え、九州電力送配電株式会社における託送料金の見直しなどにより、 前回公表値を上回る 2,000億円程度となる見通しです。
- 親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回公表値を上回る1,400億円程度となる見通しです。

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

4 2026年度業績予想（つづき）

（億円、％）

	今回	前回公表（4月）	増減	増減率
売上高	25,500	23,000	2,500	10.9
営業利益	2,400	2,100	300	14.3
経常利益	2,000	1,800	200	11.1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,400	1,300	100	7.7

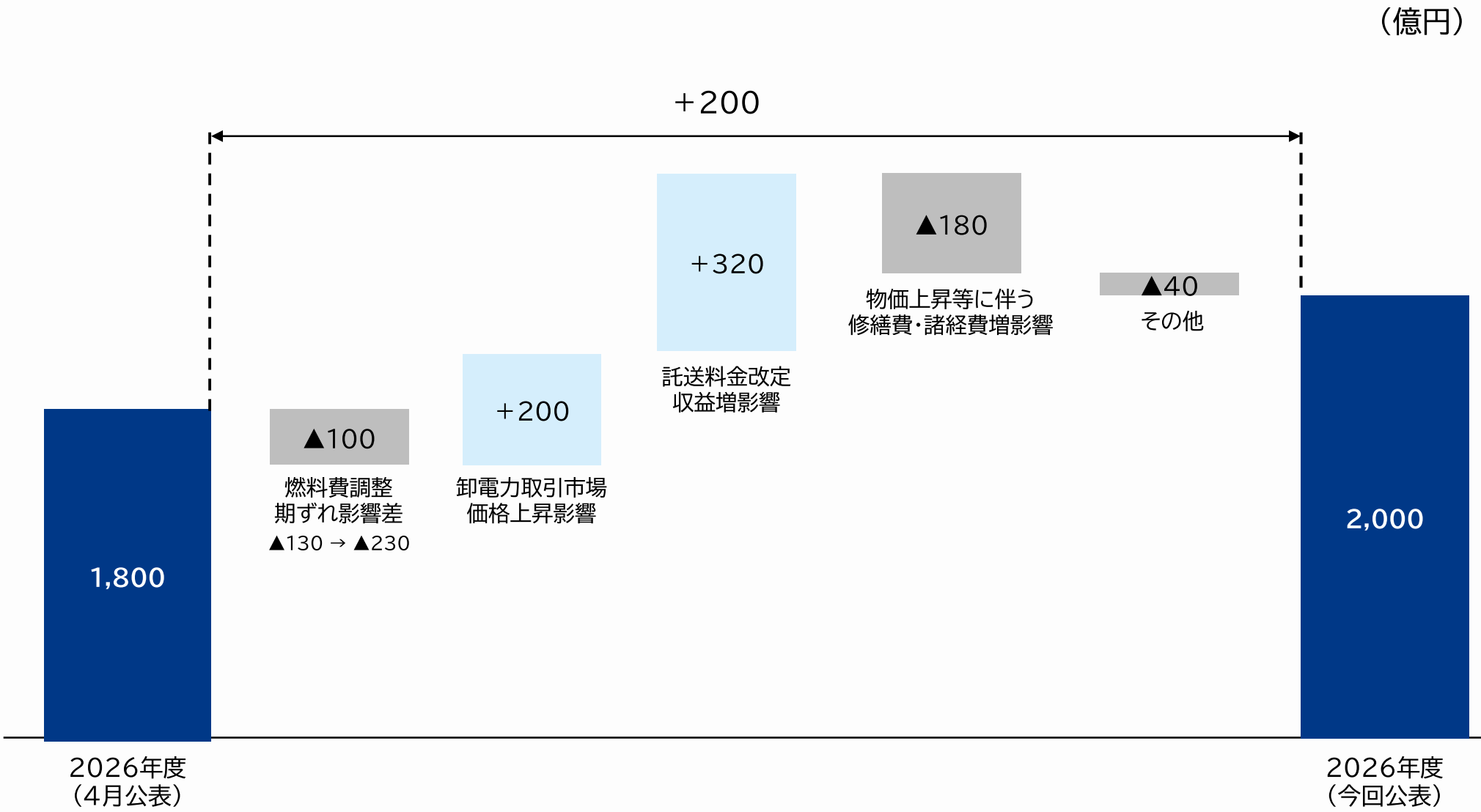
〔参考〕主要諸元表

	今回	前回公表（4月）	増減
小売販売電力量（億kWh）	650	671	▲21
卸売販売電力量（億kWh）	357	304	53
総販売電力量（億kWh）	1,007	975	32
原油CIF価格（$/b）	109	90	19
為替レート（円/$）	160	160	－
原子力〔送電端〕（億kWh） （設備利用率（％））	296 (85.0)	295 (84.7)	1 (0.3)

（注）販売電力量は九州電力㈱、九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱及び九電ネクスト㈱の合計値（内部取引消去後）

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

（参考）連結経常利益の変動要因（対4月公表）



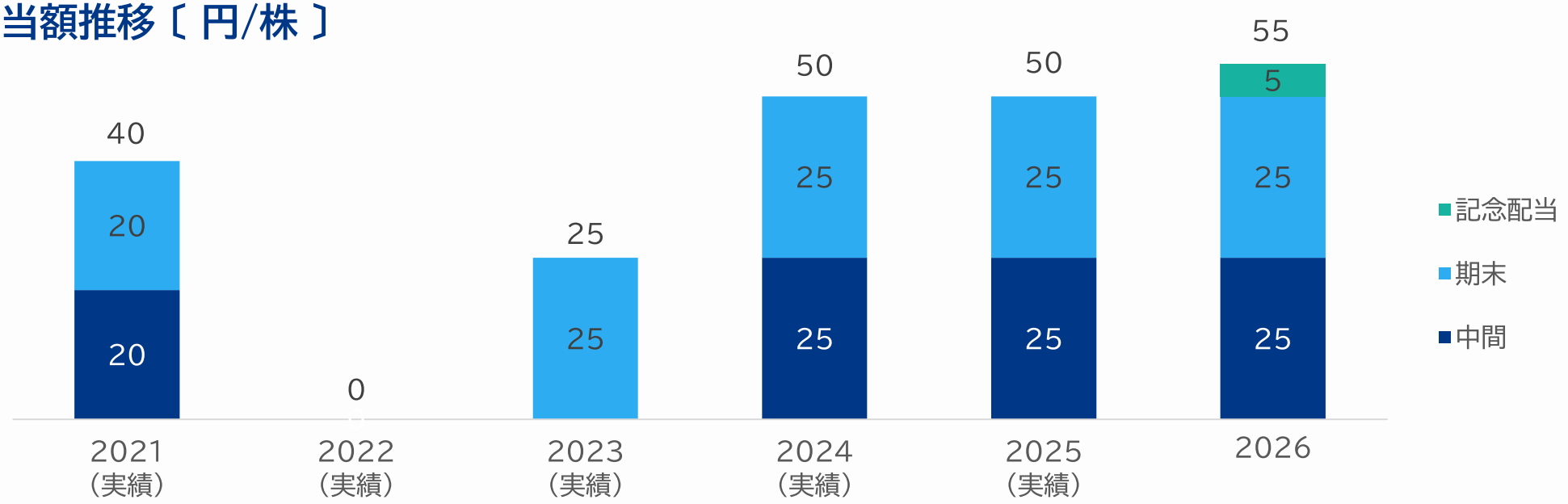
©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

5 2026年度期末配当予想

■本年、九州電力株式会社は株主の皆さまの支えにより創業75周年を迎え、さらに、株主総会において純粋持株会社体制への移行をご承認いただき、10月1日にキューデンホールディングス株式会社を設立いたしました。

■つきましては、株主の皆さまに感謝の意を表するとともに、キューデングループの更なる成長を実現する新たな体制の発足を記念し、2026年度期末配当において、前回公表値の普通株式1株あたり25円の普通配当とあわせて、普通株式1株あたり5円の「キューデンHD（ホールディングス）記念配当」を実施する予定です（年間配当予想は50円から55円に修正）。

配当額推移〔 円/株 〕



©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

6 財務目標・配当方針見直しの検討状況

- 財務目標については、2035年度に掲げる連結経常利益目標2,000億円以上の前倒し達成を視野に、総合エネルギーサービス事業の成長加速等を織り込んだ2030年度経常利益目標の引き上げを検討しています。
- 配当方針については、株主還元のさらなる充実と、株主・投資家の皆さまにとっての予見性向上の観点から、見直しを検討しています。
- 具体的な目標水準および配当方針については、燃料価格・卸電力価格の動向、中東情勢を踏まえた実体経済への影響等を踏まえ、2026年度中を目途に公表する予定です。

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

参考　2026年度第2四半期セグメント別業績

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

①発電・販売事業

売上高	9,989億円	経常利益	1,304億円
増収	（前年同期比　7.3%増）	増益	（前年同期比　8.3%増）

■売上高は、小売販売収入等が減少したものの、卸売販売収入が販売量の増加や販売価格の上昇などにより増加したことなどから、前年同期に比べ7.3%増の9,989億円となりました。
■経常利益は、燃料費調整の期ずれ影響が差益から差損に転じたことや、小売販売電力量の減少があったものの、卸売電力販売の増加や、需給運用上余剰となったLNGの転売益の増加などにより、8.3%増の1,304億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	10,143	9,395	748	8.0
（売上高）	(9,989)	(9,308)	(681)	(7.3)
経常費用	8,839	8,191	648	7.9
経常利益	1,304	1,203	100	8.3

［発電・販売事業］
国内における発電・小売電気事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

②送配電事業

売上高	3,798億円	経常利益	72億円
増収	（前年同期比　4.5%増）	減益	（前年同期比　62.5%減）

■売上高は、卸電力市場価格の上昇などにより再生可能エネルギー電源からの買取に伴う卸売販売収入が増加したことなどから、前年同期に比べ4.5%増の3,798億円となりました。
■経常利益は、第2世代スマートメーターの本格導入や物価等の上昇などにより修繕費等が増加したことから、62.5%減の72億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	3,822	3,642	180	4.9
（売上高）	（3,798）	（3,633）	（164）	（4.5）
経常費用	3,750	3,450	300	8.7
経常利益	72	192	▲120	▲62.5

［送配電事業］
九州域内における一般送配電事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

③海外事業

売上高	30億円	経常利益	50億円
増収	（前年同期比　76.6%増）	増益	（前年同期比　3.3%増）

■売上高は、発電所向けの運転・保守（O&M）事業を開始したことなどより、前年同期に比べ76.6%増の30億円、経常利益は、前年同期に計上した為替差益が為替差損に転じたものの、持分法による投資利益の増加などにより、3.3%増の50億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	126	108	18	16.9
（売上高）	(30)	(17)	(13)	(76.6)
経常費用	76	59	16	27.9
経常利益	50	48	1	3.3
持分法投資利益	32	24	7	28.9

[海外事業]
海外における発電・送配電事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

④その他エネルギーサービス事業

売上高	1,680億円	経常利益	172億円
増収	（前年同期比　8.7%増）	増益	（前年同期比　32.9%増）

■売上高は、石炭販売収入の増加や2026年3月にLNG火力発電所が営業運転を開始したことなどにより、前年同期に比べ8.7%増の1,680億円、経常利益は32.9%増の172億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	1,732	1,595	137	8.6
（売上高）	(1,680)	(1,545)	(134)	(8.7)
経常費用	1,560	1,465	94	6.5
経常利益	172	129	42	32.9
持分法投資利益	32	34	▲1	▲4.4

［その他エネルギーサービス事業］
電気設備の建設・保守など電力の安定供給に資する事業、ガス・LNG販売事業、石炭販売事業、LNG火力発電事業、再生可能エネルギー事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

⑤ICTサービス事業

売上高	643億円	経常利益	36億円
減収	（前年同期比　2.4%減）	減益	（前年同期比　19.7%減）

■売上高は、自治体向け情報システム販売の減少などにより、前年同期に比べ2.4%減の643億円、経常利益は19.7%減の36億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	649	666	▲17	▲2.6
（売上高）	（643）	（659）	（▲15）	（▲2.4）
経常費用	612	620	▲8	▲1.3
経常利益	36	45	▲8	▲19.7
持分法投資損益	－	－	▲1	－

［ICTサービス事業］
データ通信事業、光ブロードバンド事業、電気通信工事・保守事業、情報システム開発事業、
データセンター事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

⑥都市開発事業

売上高	162億円	経常利益	31億円
増収	（前年同期比　19.0%増）	増益	（前年同期比　57.2%増）

■売上高は、オール電化マンション販売の増加などにより、前年同期に比べ19.0%増の162億円、経常利益は、受取配当金の増加などにより、57.2%増の31億円となりました。

（億円、%）

	2026年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	増　減	増　減　率
経常収益	182	142	40	28.2
（売上高）	(162)	(136)	(25)	(19.0)
経常費用	150	122	28	23.3
経常利益	31	20	11	57.2
持分法投資利益	2	1	1	117.7

[都市開発事業]
不動産開発・運営事業、官民連携事業　など

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

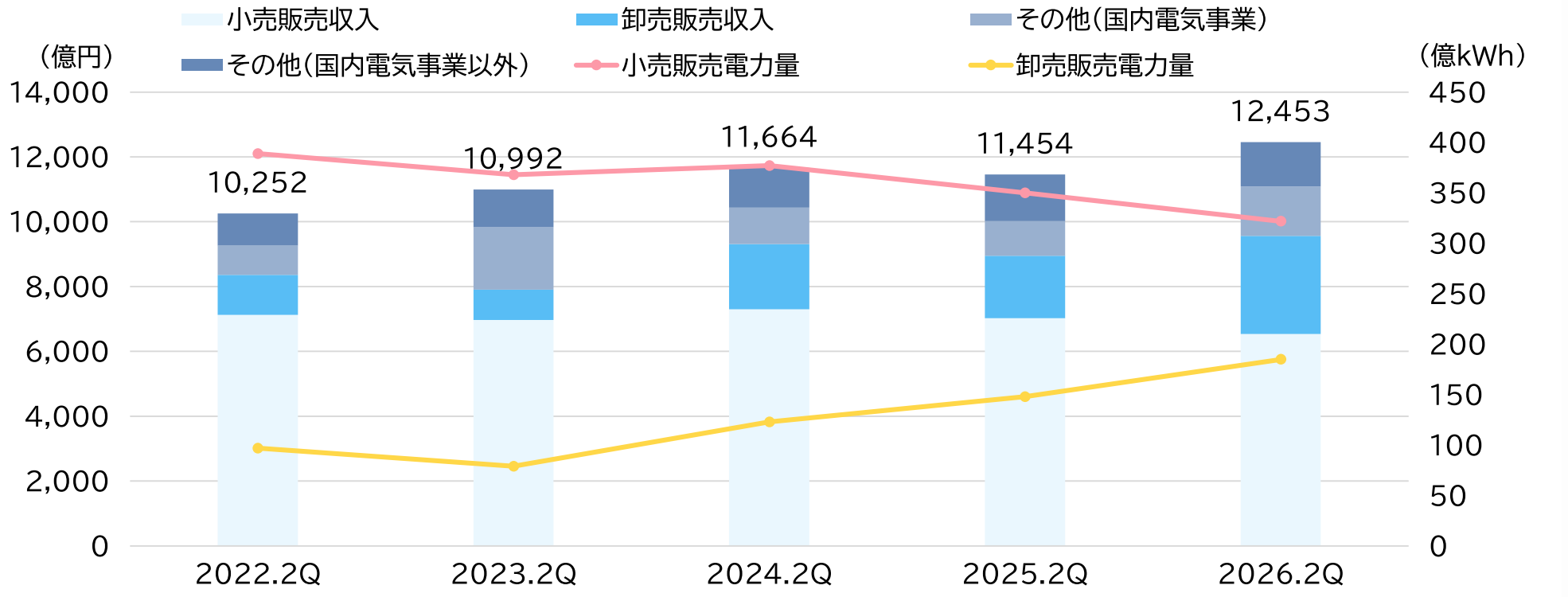
補足説明資料

キューデンホールディングス株式会社

KYUDEN GROUP

ずっと先まで、明るくしたい。

経常収益〔連結〕



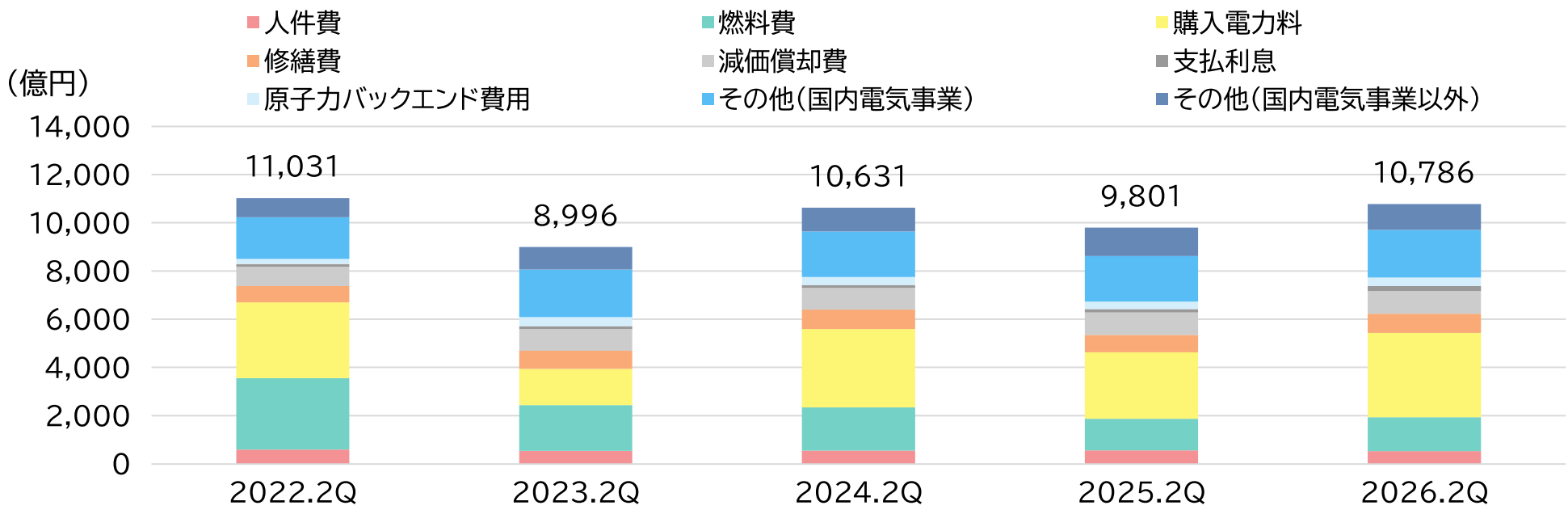
(億円)

		2022.2Q	2023.2Q	2024.2Q	2025.2Q	2026.2Q
国内電気事業	小売販売収入	7,123	6,971	7,303	7,027	6,538
国内電気事業	卸売販売収入	1,239	933	2,010	1,920	3,022
国内電気事業	その他	902	1,928	1,122	1,068	1,524
その他		987	1,158	1,227	1,438	1,368
経常収益		10,252	10,992	11,664	11,454	12,453
(参考)売上高		10,106	10,853	11,511	11,277	12,206

小売販売電力量(億kWh)	389	368	377	350	322
卸売販売電力量(億kWh)	97	79	123	148	185

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

経常費用〔連結〕

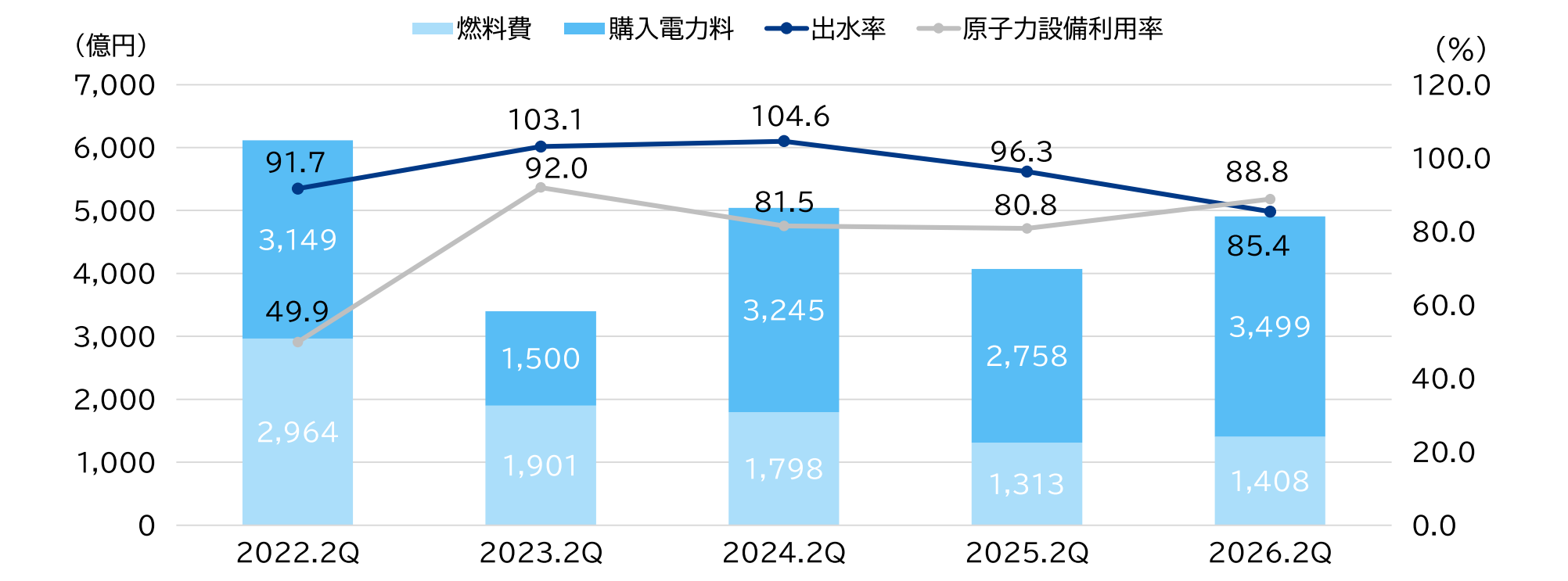


(億円)

		2022.2Q	2023.2Q	2024.2Q	2025.2Q	2026.2Q
国内電気事業	人件費	587	541	545	554	522
	燃料費	2,964	1,901	1,798	1,313	1,408
	購入電力料	3,149	1,500	3,245	2,758	3,499
	修繕費	677	749	810	725	794
	減価償却費	803	902	902	925	951
	支払利息	111	114	117	143	201
	原子力BE費用	211	383	335	310	355
	その他	1,726	1,974	1,883	1,888	1,975
その他		800	927	993	1,181	1,077
経常費用		11,031	8,996	10,631	9,801	10,786
(参考)営業費用		10,863	8,777	10,425	9,581	10,471

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

燃料費、購入電力料〔国内電気事業〕



(億円)

	2022.2Q	2023.2Q	2024.2Q	2025.2Q	2026.2Q
燃料費	2,964	1,901	1,798	1,313	1,408
購入電力料	3,149	1,500	3,245	2,758	3,499
出水率(%)	91.7	103.1	104.6	96.3	85.4
原子力設備利用率(%)	49.9	92.0	81.5	80.8	88.8

(参考1)全日本通関CIF価格

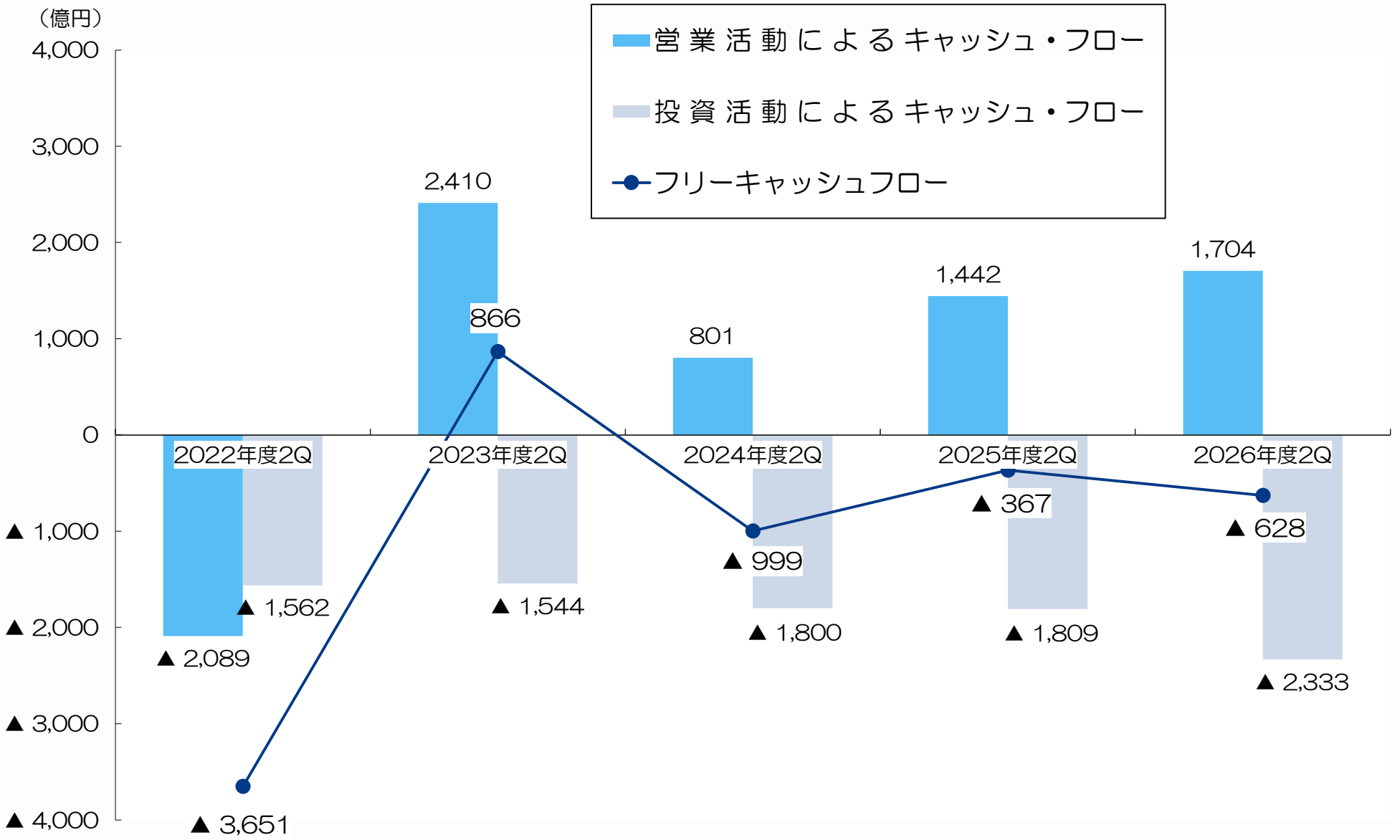
	2022.2Q	2023.2Q	2024.2Q	2025.2Q	2026.2Q
石炭($/t)	379	193	154	120	144
LNG($/t)	1,042	615	618	584	663
原油($/b)	113	83	86	74	108

(参考2)燃料別消費量

	2022.2Q	2023.2Q	2024.2Q	2025.2Q	2026.2Q
石炭(万t)	386	246	255	280	280
LNG(万t)	103	72	76	58	45
原油(万kl)	0.3	0.7	0.8	0.5	0.7

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

フリーキャッシュフロー〔連結〕



©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

2026年度業績予想　主要諸元の変動影響額

	主要諸元		変動影響額※
	2026年度	（参考） 2026年度下期	
原　油　Ｃ　Ｉ　Ｆ　価　格　（　＄　／　ｂ　）	109	110	（1$/b原油高）▲3億円程度
為　替　レ　ー　ト　（　円　／　＄　）	160	160	（1円/$円安）▲9億円程度
原　子　力〔送　電　端〕（億ｋＷｈ） （　設　備　利　用　率　（　％　））	296 (85.0)	141 (81.2)	（＋1%あたり）＋15億円程度

※ 下期の主要諸元が変動した場合の収支影響額
※ 一定の前提に基づき算定した理論値であり、実際の変動と乖離する場合がある

©Kyuden Holdings Inc. All rights reserved.

キューデンホールディングス株式会社
問い合わせ先： コミュニケーション部　IRグループ

〒810-8720　福岡市中央区渡辺通2-1-82
Tel：（092）726-1575　http://www.kyudenhd.co.jp

KYUDEN GROUP
ずっと先まで、明るくしたい。